

「教育の情報化」実践セミナー2018 in 島根

「探究×ICTが拓くクリエイティブな学習」

本セミナーは、来年度の全日本教育工学研究協議会全国大会（島根大会）のプレ大会として開催いたします。

学習指導要領改訂の主眼の1つが「主体的・対話的で深い学び」であり、それを実現するためには、「習得・活用・探究」という学習の一連のプロセスが不可欠となります。また、「言語能力、情報活用能力及び問題発見・解決能力等」の学習の基盤となる資質・能力を教科横断的な視点で育てていくことが求められることから「探究」をいかにデザインできるかが鍵を握ります。本セミナーでは、児童・生徒が「探究」に取り組みながら「ICT」を活用することで真正かつ「主体的・対話的で深い学び」となるクリエイティブな学習がいかに実現できるかを追究していきます。

日時 平成30年8月20日（月） 13:00～17:20

会場 島根県民会館（島根県松江市殿町158）<https://www.cul-shimane.jp/hall/>

対象 教員・教育委員会・情報に関する行政担当者・研究者・学生・企業

参加費 無料 **定員** 80名（申し込み先着順）

12:30～ 受付	企業展示
13:00～13:05 開会	主催者挨拶・趣旨説明等
13:10～13:50 1. 基調講演	中川 一史 先生（放送大学 教授）
13:50～14:50 2. 実践報告	・飯塚 洋先生（県立三刀屋高等学校掛合分校教諭）×東京書籍株式会社 ARアプリ「マチアルキ」を活用した教育活動の実践 ・若槻 徹先生（雲南市立木次小学校長） 教師が使うICTから子どもが使うICTへ—JAET全国大会に向けて木次小学校の実践から— ・石橋 邦彦先生（江津市立高角小学校長） 主体的・対話的で深い学び」を目指して—美郷町立邑智小学校の実践から—
休憩	企業展示
15:00～15:50 3. 話題提供	「探究を引き出す真正な学習環境」 ・三浦 一郎先生（姫路市立手柄小学校） 地域の方々と「相互編集」する総合的な学習の時間—「手柄まちの未来プロジェクト」の事例— ・深見 俊崇先生（島根大学教育学部准教授） 海外におけるPBLの実践事例
15:50～16:20 4. 情報収集	ワークショップに向けた企業展示ブースでの情報収集
16:20～17:15 5. ワークショップ	ワークショップ「探求×ICTが拓くクリエイティブな学習とは」
17:15～17:20 閉会行事	

主催：日本教育工学協会（JAET）

共催：島根県メディア教育研究会

後援：島根県教育委員会（予定）

問い合わせ：**日本教育工学協会（JAET）事務局**

〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-13 三会堂ビル8F

TEL: (03)5575-0871 FAX: (03)5575-5366

担当 渡辺まで

参加申込、最新情報はWEBをご覧ください！

<http://jaet.jp/katudou/s180820shiamane.html>

★申し込みは、上記アドレスの「参加申し込みフォーム」から